



録画を配信

再度問う、10月町長選挙に向けた決意は

町長 ご支援をいただきながら次期に向けて頑張っていきたい



金田 悟議員

町長選挙への決意

問 令和6年3月の定例会では明確な答弁がなかった。改めて今年10月の町長選挙に向けた決意は。

町長 町民皆さまのご支援をいただきながら、次期に向けても頑張っていきたい。

交通安全対策

啓蒙活動

問 町として交通安全対策と啓蒙活動をどのようにしていくのか。

町長 交通安全対策協議会とともに連携し、のぼり旗設置による交通安全等の呼びかけ、交通安全専門指導員を中心に、子どもたちから高齢者まで、幅広い層での意識向上に向け

た、啓蒙活動に力を入れていく。

問 交通安全協会の活動内容は。

町民課長 交通安全週間の立哨等、地域に根差した活動を行っている。また、高齢者の方が運転免許を返納されたときに運転免許の卒業証書と記念品を贈呈する事業も行なっている。

免許返納

問 高齢者の免許返納状況は。

町民課長 令和5年度免許返納者数は65人で男性が46人、女性が19人という状況である。これまで令和元年度の93人というのが最高で、令和2年から4年までは70人前後で推移している。

問 免許返納者への支援は。

町民課長 65歳以上で、申請をいただいた方はデマンドタクシー料金1万1000円相当分の回数乗車券を贈呈している。

また、運転経歴証明書を提示していただくと、デマンドタクシーの料金、通常500円が、300円に割引等の支援がある。

危険個所の整備

問 危険な形状の交差点や緊急車両の通行に支障を来している町道の整備をどのようにしていくのか。

町長 今後とも、地域の方々の声を伺い、協力いただきながら、危険箇所の把握と危険要因の排除対策に取り組んでいく。



整備が待たれる変形十字路

私もひとこと

事故が発生してからでは遅い。変形十字路は、早急に整備していただくよう切に望みます。

(50代女性)

問 西高玉地区の薬師桜周辺の変形十字路は、近年大型トラック等の交通量が増加し、見通しも悪く大変危険な状態となっている。早急な対策が必要と感じるが町長の考えは。

町長 以前からそのような状況は把握している。今後、整備に向けては県との調整が最大の課題であると思っている。併せて、用地交渉のご協力をお願いしたい。変形十字路の解消に対しては、これからも引き続き取り組んでいきたい。